

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3①
 (検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	①施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 施工管理が不備である。	
		<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から第5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事材料、機器類の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。 <input type="checkbox"/> 見本又は工事記録写真等の整備に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) 				<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により補修指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査員から文書により指示を行った。 <p style="text-align: center;">1項目該当・・・d 2項目該当・・・e</p>	
		<p>該当項目が90%以上・・・・・・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が60%以上80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・・・・・・d</p>					
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%= ()評価数/()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 : _____
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3②
 (検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	②工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である。		
		<p>【評価対象項目】</p> <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施しながら、工程管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間制限・片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず工程の短縮を行っている。 <input type="checkbox"/> 休日の確保をしつつ、工期内に完成するよう適切な工程管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> 余裕を持って、工事進捗に努めている。 <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____)				<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く。) 該当があれば・・・e <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督員から文書により、改善指示を行った。 該当があれば・・・d		
		該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が60%以上80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()% = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					
③安全対策		<input type="checkbox"/> 安全対策が適切である。	<input type="checkbox"/> 安全対策がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備である。		
		<p>【評価対象項目】</p> <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を適時、的確に実施し、記録が整備され、かつ創意工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の処置を行った。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____)				<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により、重大な災害等を受けた。 該当があれば・・・e <input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災対策が不適切であった。 該当があれば・・・d		
		該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が60%以上80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()% = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3③

(検査員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ①出来形	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程度以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ①出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ②出来形管理とは、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 </div>					
機械設備工事 ・ 電気設備工事	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が、許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> その他（理由：.....） </div>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満... b 該当項目が60%以上80%未満... c 該当項目が60%未満..... d </div>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ①出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 ②出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・ d </div>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ①出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 ②出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・ e </div>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 該当があれば・・・ e </div>					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....

別紙－3④－1

[記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	舗装工	※品質関係の試験は、関連基準、広島県の定める「土木工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙－4参照。 【評価対象項目】 【路床・路盤工関係】 共通 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のプルフローリングを行っている。または、現場密度試験等を行っている。 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。（アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。） <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗装時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗装後直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目を仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗装作業（締め固め等）の配慮が行われている。 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・ b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・・・ c </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝（ ）評価数／（ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>			<input type="checkbox"/> 監督員が、文書で改善指示を行った。 該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款に基づき破壊検査を行った。 該当があれば・・・e

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-2
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	配管工事 (開削工)	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 [評価対象項目] 【土工・路盤工関係】共通 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく管の土被りが、適正に確保されている。 <input type="checkbox"/> 基面整正を適切に行い、均一な床均しを確保している。 <input type="checkbox"/> 水替えを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のプルフローリングを行っている。または、現場密度試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> 管周辺基礎材の埋戻しを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しの締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 採取された舗装のコアは、規格値以内である。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗装時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗装後直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 【配管工関係】 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。 <input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 管融着後、適切な冷却時間が確保されている。 <input type="checkbox"/> 管の被膜スリーブの施工が確実に行われている。 <input type="checkbox"/> 切管の端部処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・c						
①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-3

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事 配管工事 (推進工)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。 <input type="checkbox"/> 水替えを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 立坑内の埋戻しを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。 <input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。 <input type="checkbox"/> 推進機の機能が土質適合し、推進力のチェックなどが行われており、安全であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進精度の管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削土量と推進量のバランスが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼製カラー、ゴム輪などの継手材料が適切で、かつ適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鞘管方式の場合、本管据付に係るスペーサーの配置等が適切であり、また、中込材が適切な配合のもと設計注入量が注入されたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 薬液注入材が適切であり、適切な注入率のもと、設計注入量が注入されたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 滑材・推進添加剤・裏込め注入材が適正であり、適切な配合のもと、設計注入量が注入されたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 近接する埋設物等について管理者と協議し、適正に管理している。 <input type="checkbox"/> 注入材料について搬入量、残数量により使用量の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 薬液注入による影響を防止するための水質調査等を適切に行なうなど監視体制が確立されている。		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・c		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-4
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	配管工事 (添架及び水管橋)	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。 <input type="checkbox"/> 管の継手が手順に従って確実に行われている。 <input type="checkbox"/> 配管接合作業が、継手チェックシートにより適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重が、設計図書を満足していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・ b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・ c					
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-5
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	施設新設工事 (コンクリート構造物)	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所への漏水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、適切なものを使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であり、指定強度を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬条件、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> 型枠及び支保工の取り外しにおいて、必要なコンクリート強度で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じていないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、サビ、泥油類の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接又は圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 構造物の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わされ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の品質が、品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品が適切に保管されていることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

別紙－3④－6

（検査員）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	上水道工事	前頁による	前頁による	前頁による	前頁による	前頁による	
②品 質	施設新設工事 (コンクリート構造物)	<p>※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙－4参照。</p> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 吊り込み時、据付時等二次製品の品質に影響なく適切に施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既製杭施工時の水平度、鉛直度等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重が、設計図書を満足していることが確認できる。</p>					
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b</p>					
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=()評価数/()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					
		<p><input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては適切な処理を行っている。 ※別紙－4の3参照</p> <p style="text-align: center;">※ 該当があれば・・・c</p>					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙－3④－7
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	施設新設工事 (鋼製構造物)	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙－4参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所への漏水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、適切なものを使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に、温度、スランプ、空気量等必要な試験を実施しており、測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であり、指定強度を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠及び支保工の取り外しにおいて、必要なコンクリート強度で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、サビ、泥油類の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接又は圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が写真及び品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。 <input type="checkbox"/> 通水（水圧）試験の記録が確認でき、漏水がない。 <input type="checkbox"/> X線による試験や探傷試験等を行った場合、異常がない。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく耐震性及び強度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打ち止め施工管理方法及び場所打杭の施工管理方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。 いずれか該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。
 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・ a
 ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・ b
 ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・ c

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値()% = ()評価数 / ()対象評価項目数
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-8
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上水道工事 ろ過池補砂工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	※品質関係の試験は、関連基準、水道部の定める「建設改良工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 砂掻き採りのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく仕上がり高さ等が、適正に確保されている。 <input type="checkbox"/> 再生用の砂の保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由：)		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、瑕疵担保による補修又は損害賠償請求を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 該当があれば・・・e
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・ b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・ c						
①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()% = ()評価数 / ()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-9
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	防護柵（網）工事 区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		※品質関係の試験は、関連基準、広島県の定める「土木工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等に適合する証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 監督員が、文書で改善指示を行った。 該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款に基づき破壊検査を行った。 該当があれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・ b					
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-10

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		※品質関係の試験は、関連基準、広島県の定める「土木工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 監督員が、文書で改善指示を行った。 該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款に基づき破壊検査を行った。 該当があれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・・・・・・a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・・・c					
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=()評価数/()対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名：.....
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3④-11

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	機械設備工事 ・ 電気設備工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。		
		※品質関係の試験は、関連基準、広島県の定める「土木工事施工管理基準」、その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 監督員が、文書で改善指示を行った。 該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款に基づき破壊検査を行った。 該当があれば・・・e	
		【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が十分実施され、内容が書類等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等（現物照合を含む。）で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理が適切に実施され、内容が確認でき、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理が適切に実施され、内容が確認でき、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が適切に実施され、内容が確認でき、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、試運転報告書等で確認でき、満足している。						
		ばらつきが少なく、該当項目が90%以上・・・・・・ a ばらつきが少なく、該当項目が80%以上90%未満・・・ b ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・ c ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・・・・ d						
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = （ ）評価数 / （ ）対象評価項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :

[記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品 質	上記以外の工事 又は合併工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値，試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値，試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目，試験基準及び規格値を満足し，a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値，試験基準を超えるものがあり，ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値，試験基準を満足せず品質が劣る。
		※品質関係の試験は，関連基準，広島県の定める「土木工事施工管理基準」，その他設計図書に定められた試験による。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。				<input type="checkbox"/> 監督員が，文書で改善指示を行った。 該当があれば・・・d
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 理由 : <input type="checkbox"/> 理由 : <input type="checkbox"/> 理由 : <input type="checkbox"/> 理由 : <input type="checkbox"/> 理由 :				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく，該当項目が4項目以上・・・・・・ a ばらつきが少なく，該当項目が3項目・・・・・・ b ばらつきが少なく，該当項目が2項目以下・・・・・・ c				

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3⑤-1
 (検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ ③出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が5項目以上 a 該当項目が4項目 b 該当項目が3項目 c 該当項目が2項目以下 d	
	上水道工事 開削工	<input type="checkbox"/> 管路の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く、鉄蓋及び他の構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が3項目以上 a 該当項目が2項目 b 該当項目が1項目 c 該当項目なし d	
	上水道工事 推進工	<input type="checkbox"/> 管路の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 埋設物等への影響がない。 <input type="checkbox"/> 水質調査結果等により他への影響がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 近接する構造物等に影響がない。		※該当項目が5項目以上 a 該当項目が4項目 b 該当項目が3項目 c 該当項目が2項目以下 d	
	上水道工事 添架・水管橋	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 近接する構造物等に影響がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d	
	上水道工事 施設新設工事 コンクリート構造物	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が5項目以上 a 該当項目が4項目 b 該当項目が3項目 c 該当項目が2項目以下 d	
	上水道工事 施設新設工事 鋼製構造物	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 弁類・栓類等の操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d	
	上水道工事 ろ過池補砂工事	<input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が3項目以上 a 該当項目が2項目 b 該当項目が1項目 c 該当項目なし d	

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 : _____
 [記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは、■を記入する。

別紙-3⑤-2

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ ③出来ばえ	防護柵（網）工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が5項目以上 a 該当項目が4項目 b 該当項目が3項目 c 該当項目が2項目以下 d	
	区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 塗装の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d	
	塗装工事	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d	
	機械設備工事 ・ 電気設備工事	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされて取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和のとれた仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 安全、環境及び維持管理への配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 運転性能及び操作性が優れている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良好である。		※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d	

工事成績評定の考査項目別運用表（水道工事）

工事名 :

[記入方法] 該当する項目の□にVマークまたは, ■を記入する。

別紙-3⑤-③

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく, 全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く, 全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ ③出来ばえ	上記以外の工事 又は合併工事	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p><input type="checkbox"/> 理由 :</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 :</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 :</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 :</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 :</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※該当項目が4項目以上 a 該当項目が3項目 b 該当項目が2項目 c 該当項目が1項目 d</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">※ 該当工事からの考査事項で考査し, 最大考査項目は5項目とする。</p>			